

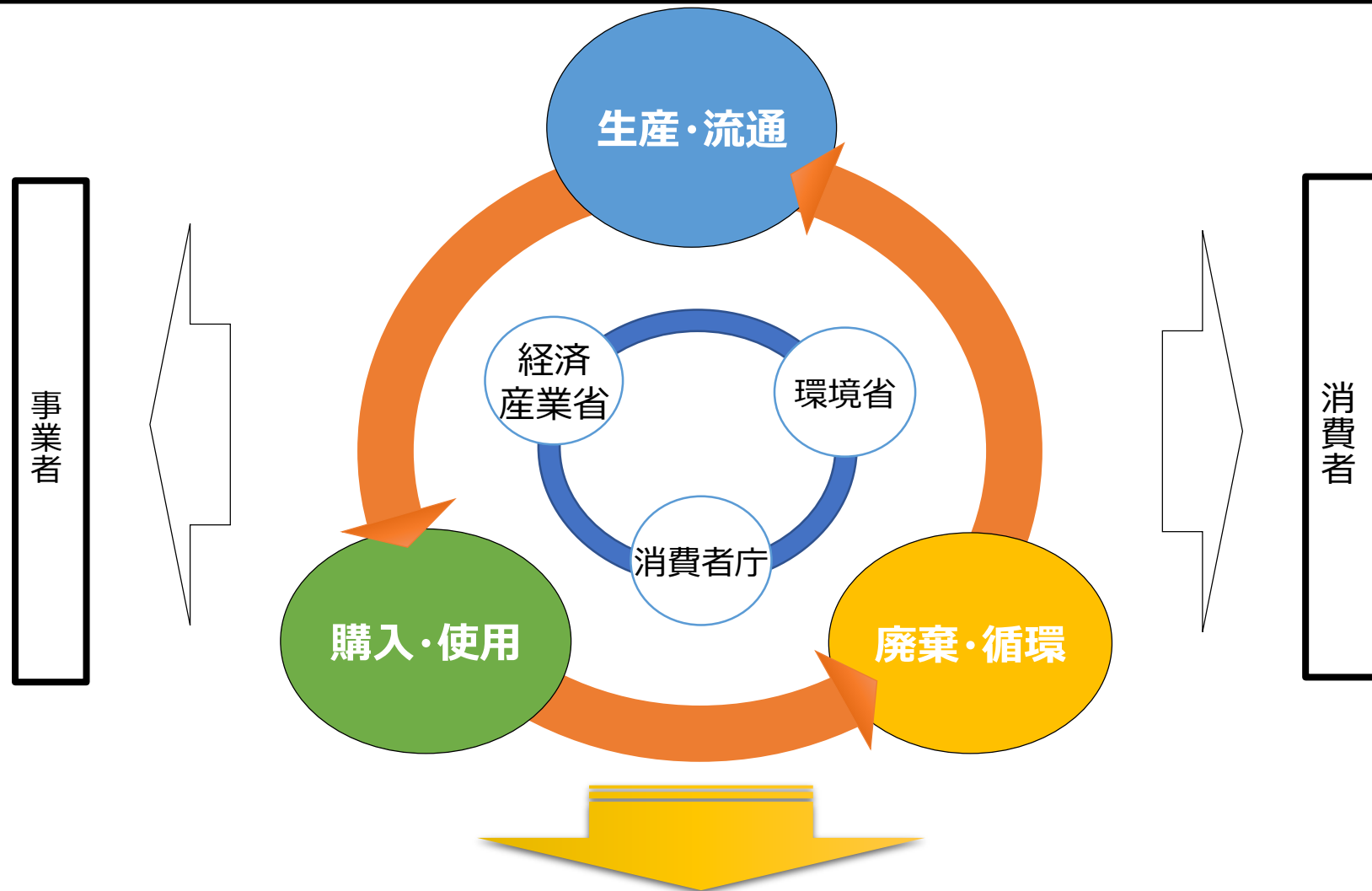
令和5年11月30日

# サステナブルファッションの推進に係る取組

消費者庁 消費者教育推進課

# 1. サステナブルファッションの推進体制

消費者庁、経済産業省、環境省の3省庁が連携し、生産・流通から廃棄・循環までの各段階に応じて、事業者及び消費者の双方に向けた取組を計画的に進めるとともに、制度面を含めた課題の整理・検討を行っていく。



事業者の取組の推進（環境配慮設計の推進・透明性の向上等）、消費者の行動変容等の実現  
ファッションロスの削減

## ■ サステナブルファッションの推進に向けた関係省庁連携会議の開催

- 環境省、経済産業省、消費者庁の各省庁での取り組み内容、3 省庁で連携すべき取り組み事項を共有・検討
- 第1回：令和3年8月20日
- 第2回：令和4年6月15日
- 第3回：令和4年12月12日
- 第4回：令和5年11月30日

## ■ ジャパンサステナブルファッションアライアンス（JSFA）への参画

- 事業者により設立されたジャパンサステナブルファッションアライアンス（JSFA）に、パブリックパートナーとして消費者庁も参加。総会にて消費者庁の取組を説明
- パブリックパートナーとして、環境省、経産省、消費者庁の3 省庁にて毎月開催される定例会議に継続的に参加（直近は令和5年11月16日）

## 2. 消費者庁の取組（1）

### ①「サステナブルファッション習慣のすすめ」特設ページの開設（令和3年8月）

- サステナブルファッションが求められる背景やサステナブルファッションの取組の動向を伝え、消費者に具体的な行動を呼びかけ
- 消費者意識・行動の変容が事業者の取組とともに不可欠であることから、サステナブルファッションに初めて取り組む消費者を含め消費者向けに、分かりやすく具体的な行動のヒント集を有識者からのヒアリングを踏まえて取りまとめて公表
- 具体例として46事業者の取組事例を紹介（令和3年12月事業者URLリンク掲載）
- 8事業者の取組内容を動画にて紹介（令和4年1月より掲載）



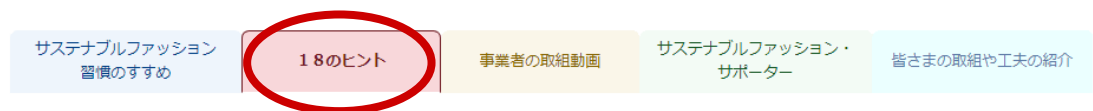
「サステナブルファッション」に向けた消費者行動18のヒント  
～服を買う時から始まるサステナブルファッション習慣のすすめ～



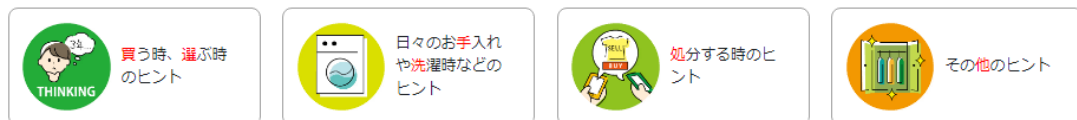
事業者においても、サステナブルファッションの推進に向けた取組が進められています。その一例をご紹介します。



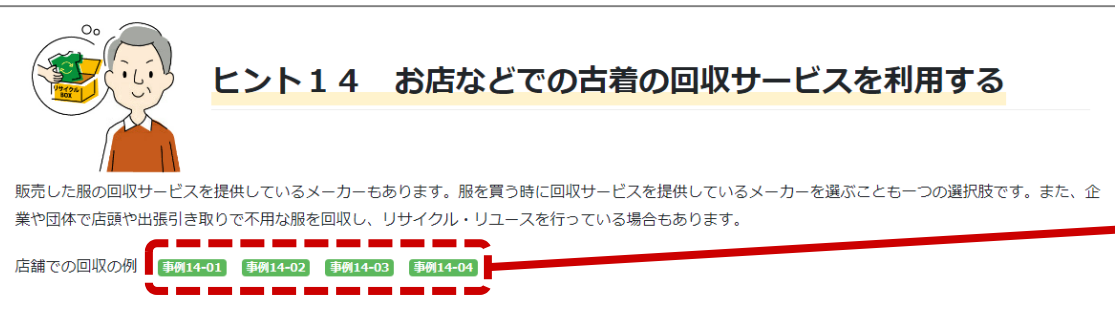
# 消費者行動18のヒントのとりまとめ・公表



「サステナブルファッション」に向けた消費者行動18のヒント  
～服を買う時から始まるサステナブルファッション習慣のすすめ～



- 消費者が実際の行動に移しやすくする仕掛けとして、ヒントに関連する事業者等の具体的取組事例のリンクを設定



## 18のヒント

- 具体的な行動のヒントを伝えることで、行動する人の輪を広げる



## 2. 消費者庁の取組 (2)

### ②サステナブルファッション地域実証事業の実施

- 徳島県にて、自治体、事業者、消費者が協働するサステナブルファッションの紹介シンポジウムやサステナブルファッションショー等のイベントを開催

#### <イベント開催（オンライン配信）>

- ・令和3年7月12日 ファッションから考えるサステナブルな未来
- ・令和3年12月9日 ファッションから考えるサステナブルな未来  
～わたしたちができること～
- ・令和4年3月10日 サステナブルファッションに関する日仏シンポジウム  
～フランスの取組から学ぶ～

**消費者庁**

**サステナブルファッションに関する日仏シンポジウム**

～フランスの取組から学ぶ～

フランスにおける先進的なファッションロス規制の状況や国民の意識の高さの背景、EUにおけるサステナブル消費の重要性の高まり等について海外有識者・事業者から広く聴取し、日本における今後の対応・方向性について議論します。

日時：令和4年3月10日(木)17:00～19:35  
テーマ：「サステナブルファッションの国際的潮流と今後の展開」

**シンポジウムの見どころ**

- ・日仏におけるサステナブルファッションの有識者やアパレル関係の事業者を交え、情報交換・議論をする場として、本シンポジウムを開催します。

| ◆ 基調講演                                                                                | ◆ ラウンドテーブル                                                   |
|---------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|
| ・ファッションの国・フランスの政府関係者や世界有数のラグジュアリーブランドの役員が登壇します。最先端のファッション界におけるサステナブルな取組について知ることが出来ます。 | ・日仏様々な立場でファッションに携わる有識者たちが、今後のサステナブルファッションの動向・展望について意見を交わします。 |
| ・日本における最新の取組状況について、消費者庁審議官より講演します。                                                    | ・官民・日仏多様な視点での意見を聞ける貴重な機会です。                                  |

・オンライン動画配信によるライブ中継を行います。(お申込不要)  
・日仏同時通訳あり  
YouTube: [https://youtu.be/zs5\\_KOGGJlI](https://youtu.be/zs5_KOGGJlI) (日本語)

- 愛知県にて、地場産業の未利用素材を活用したサステナブル商品の開発実証を実施  
<先進的モデル事業実施（地域協力課モデル事業：愛知）>
  - ・「衣類」をテーマに、地域で先進的な取組を行なっているリデザインプロジェクト、フェアトレード名古屋ネットワークを核に「中部エシカリングプロジェクト」を発足
  - ・生産者、販売者、消費者の間にある分断を、理解で繋ぐ仕組みづくりと、AIやオンラインの先進技術を活用し広く発信し、伝え、行動に導くことでエシカルの推進を図る

## 2. 消費者庁の取組 (3)

### ③サステナブルファッションに関する日EU国際シンポジウムの開催（令和5年6月20日）

- **基調講演：** EUより行政による循環経済の実現、人権デューデリジェンスを目指した法制度の内容を、欧州繊維産業団体より持続可能な衣料品サプライチェーン構築に向けた取組などを説明
- **ラウンドテーブル：** 経済産業省より繊維産業における環境や人権への配慮に関するガイドライン策定などの取組紹介、日本でサステナブルファッションに取り組む事業者及び学生による取組紹介・意見交換

# サステナブル ファッション に関する日EU国際 シンポジウム

Japan-EU Symposium on Sustainable Fashion

## 未来を 変える

サステナブルファッション  
の可能性 ～日EUの取組～

2023 6月20日(火)

17:00～19:00

日本語 / 英語 同時通訳あり

サステナブルファッションの推進に取り組む日本とEUの有識者に御登壇いただき、環境や人権に配慮するための法規制が進められているEUの先進的な取組について御紹介いただくとともに、日本の取組や今後の方向性について議論します。



### プログラム

16:30 開場

17:00 開会あいさつ

河野 太郎  
内閣府特命担当大臣（消費者及び食品安全）

Jean-Eric Paquet（ジャン＝エリック・パケ）  
駐日欧州連合（EU）大使

17:10 第1部 基調講演

① EUの取組紹介  
Sarianne Tikkanen（サリアン・ティッカネン）氏  
（欧州委員会 環境総局 政策責任者）

② 駐日EU代表部の取組紹介  
Nevena Mateeva（ネヴェナ・マテエヴァ）氏  
（駐日EU代表部 通商部 一等書記官）

③ 欧州繊維産業団体の取組紹介  
Miriam Geelhoed（ミリアム・ギルホード）氏  
（Modint シニアコンサルタント）

休憩

18:15 第2部 ラウンドテーブル

取組紹介  
田上 博道 氏  
（経済産業省 製造産業局 生活製品課長）

意見交換  
コーディネーター  
向 千鶴 氏  
（WWDJAPAN編集統括サステナビリティ・ディレクター）  
パネリスト  
根岸 由香里 氏  
（(株)サザビーリーグ リトルリーグカンパニー ロンハーマン事業部長 兼 ウィメンズディレクター）  
大坪 岳人 氏  
（(株)ゴールドウイン ニュートラルワークス事業部長）  
大学生（2名）

18:55 閉会あいさつ

相本 浩志  
（消費者庁新未来創造戦略本部次長）

19:00 閉会

## 第1部【基調講演】

### Sarianne Tikkanen (サリアン・ティッカネン) 氏

欧州委員会 環境総局 政策責任者

- ・EUにおいて、毎年1人11kgの繊維を廃棄、2000年から15年で繊維の生産量が倍増、リサイクルされる繊維は1%など繊維は気候変動への影響大。他方、持続可能な繊維市場の拡大、新規雇用創出の機会。
- ・2010年にEU循環経済行動計画を発表。2030年までにEU市場に投入されるすべての繊維製品が循環型、リサイクル・修理可能、リサイクルされた繊維の使用を増やし、有害物質を含まない経済的で優しい製品を促進することが目標。エコデザイン規則を今秋又は来年早々に施行見込み。
- ・業界と連携してデジタル化の技能向上やグリーンへの移行を加速。

### Nevena Mateeva (ネヴェナ・マテエヴァ) 氏

駐日EU代表部 通商部 一等書記官

- ・2019年12月「欧州グリーンディール」が承認。繊維戦略はその一端。
- ・循環経済は効率的な資源活用の必要性や環境に与える影響、加えて新型コロナウイルスの流行やウクライナ侵攻等により戦略的な自立の確立、資源の独立の観点から注目されている。健全な地球と新しいビジネスの機会、環境汚染の削減、サプライチェーンの強靱化などの利点があり、EU産業界の価値を高めることにつながる。
- ・持続可能な製品政策の枠組み整備として、設計段階での耐久性、再生衣料品質や修理化可能性の向上、リサイクルできる素材の増加、使い捨ての制限やシェアサービスの推進、さらにデジタルプロダクトパスポートによるリサイクル等の促進、製品情報の消費者への提供等推進している。

### Miriam Geelhoed (ミリアム・ギルホード) 氏

Modint (オランダ繊維産業団体) シニアコンサルタント

- ・持続可能な衣料品・アパレルサプライチェーンに取り組んでいる。
- ・2023年6月コーポレート・サステナビリティ・デューデリジェンス指令(CSDDD)が制定されるなど、EU全体や国別で新たな規制が追加された。
- ・当団体では2030年までに達成すべき規制等加盟メンバーに情報提供。
- ・サプライチェーンのリスク評価のためのデジタルツールを整備。
- ・2023年7月、オランダでは拡大生産者責任規制が施行され、最終的に100%の循環性達成が目標(2025年までに25%の持続可能な循環性のある材料の使用、廃棄衣服20%の古着再利用・30%のリサイクル等)

## 第2部【ラウンドテーブル】



田上博道/  
HIROMICHI TANOUÉ  
経済産業省  
製造産業局生活製品課 課長



向千鶴/CHIZURU MUKO  
WWDJAPAN編集統括  
サステナビリティディレクター



根岸 由香里/YUKARI NEGISHI  
リトルリーグカンパニー  
カンパニーオフィサー兼ロンハーマン  
事業部事業部長  
兼ウイメンズ・ディレクター



大坪 岳人 / GAKUTO OTSUBO  
ゴールドウィン ニュートラル  
ワークス事業部長

### 【経済産業省の取組】

- ・繊維産業におけるサステナブルファッションを推進
- ・資源有効活用(衣服から繊維への再生技術の開発、環境配慮設計ガイドラインの策定、リサイクル製品の評価ルールの整備等)や労働環境改善(企業行動ガイドラインの策定)等に取り組んでいる。
- ・今後も国際的な連携を取りながら発信していきたい。

### 【WWDJAPANの取組】

- ・ファッションニュース「WWDJAPAN」において、サステナビリティ特集として、循環型ファッション、繊維資源循環、オピニオンリーダーとの取組発信等の記事を掲載している。



### 【ロンハーマンの取組】

- ・2020年 サステナビリティ公約発表する。
- ・農家と協業し、農地において有機農業とともにソーラー発電を行うソーラーシェアリングを開始した。
- ・他社と協力し、サプライチェーンを可視化するプラットフォーム「ファーマーズ360リンク」を開発した。
- ・航空会社とカーボンニュートラルフライトを実現した。

### 【ゴールドウィンの取組】

- ・他社とともに構造タンパク質素材の開発プロジェクトに参画し、量産化に成功し、商品の製造・販売に至った。
- ・漁網をリサイクルしたフィッシャーマンセーター、野球場で働くスタッフのユニフォーム、マラソン大会で回収したTシャツをリサイクルしノベルティを製作する等、廃棄せずに使用することで人々の意識を変えるための取組を行っている。



### 大学生 (日本女子大学大学院)

素材に関わる研究を行う研究室に所属し、ECサイトで素材情報をどのように伝えられるかについて研究をしている。



### 大学生 (大妻女子大学家政学部被服学科)

ゼミにおいて自主ブランド「マルトウキョウ」を運営している。国内縫製工場と提携し、サステナブル素材を使用した質の高い長く愛用できる商品を、受注生産型で製造・販売している。

## 2. 消費者庁の取組（4）

### ④サステナブルファッション・サポーター等の委嘱（令和3年9月～）

- サステナブルファッションの推進に賛同し協力いただける著名人・有識者等を「サステナブルファッション・サポーター」等として委嘱し、消費者向けの情報発信を強化
- サステナブルファッション・サポーター懇談会において意見交換  
（令和3年11月2日、令和4年11月8日、令和5年11月30日）

#### エシカルライフスタイルSDGsアンバサダー

富永 愛 氏

モデル、国際協力NGOジョイセフアンバサダー

#### サステナブルファッション・パートナー

剛力 彩芽 氏

俳優、モデル

#### サステナブルファッション・サポーター（9名）

生駒 芳子 氏

VOGUE, ELLE元副編集長、マリ・クレール日本版・元編集長

eri 氏

DEPTカンパニー代表／アクティビスト

鎌田 安里紗 氏

一般社団法人unisteps共同代表

ガンバレルーヤ まひる 氏・よしこ 氏

お笑い芸人

関 龍彦 氏

講談社FRaU編集長 兼 プロデューサー

向 千鶴 氏

WWDJAPAN編集統括サステナビリティ・ディレクター

村田 邦子 氏

kokoperi（アフリカ布作家）

レイザーラモンRG 氏

お笑い芸人

## 2. 消費者庁の取組 (5)

### ⑤啓発動画を作成・公開 (令和4年3月)

- 消費者向けに「地球を変えるサステナブルファッション」動画を公開 (令和4年3月)

### ⑥インフルエンサーを活用した情報発信

**地球を変えるサステナブルファッション**

▶ 導入動画  
(TOTAL:40秒)

**“18のヒント”**

- 1.買う時、選ぶ時のヒント
- 2.日々のお手入れや洗濯時などのヒント
- 3.処分する時のヒント
- 4.その他のヒント

▶ 本編動画  
(TOTAL:12分)

**地球を変える  
サステナブルファッション**



**大量消費・大量廃棄  
モデルにより  
環境負荷が大きい**

環境負荷が極めて大きい産業と言われています

Lara(アーティスト)  
Instagram 13.4万人フォロワー(2022年10月時点)



みんなでファッションとサステナブルを楽しみましょう!

| 実施期間            | インフルエンサー数 | 発信回数<br>(サステナブルファッション関連)               | インプレッション数※<br>合計                              |
|-----------------|-----------|----------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 令和4年5月22日～5月31日 | 10名       | 10回 (各インフルエンサー1回)                      | X (旧Twitter) : 41,020                         |
| 令和5年5月2日～6月13日  | 10名       | 20回 (各インフルエンサー4回)<br>20回 (各インフルエンサー4回) | X (旧Twitter) : 2,499,302<br>Instagram 677,813 |

- ・各インフルエンサーが自由にコメント
- ・投稿順やタイミングは各インフルエンサーの任意で実施

### (投稿例)



ゆり家 @yurieterna · 3月24日  
私も最近長く持ち物を着る！よりも長く着ることが出来るデザインを購入するように心がけています！みんなもこれを読んでサステナブルなファッションistaになっちゃおう！ #PR

消費者庁「18歳から大人」 @caa\_18sai\_otona · 2021年8月20日  
【#18歳から大人まであと224日】  
身近なファッションにも、環境や労働などの様々な課題があるって知ってましたか？  
服を選ぶ、着る、処分するとき、あなたにもすぐにできるサステナブルなことがあります！  
18のヒントをチェック！  
#サステナブルファッション #エシカル消費  
ethical.caa.go.jp/sustainable/in...

**サステナブルファッション**  
習慣のすすめ



宮田綾子 @ayako\_miyata  
サステナブルは学校の授業でも習うみたいで娘の方が詳しくたりします、私もファッションが好きなので参考にしたい。身近なところから、最近では娘と兼用で着たりできるものを選んでいたりしています！ #PR

消費者庁「18歳から大人」 @caa\_18sai\_otona · 5月18日  
服を選ぶ、着る、処分する時、あなたにもできるサステナブルなことがあります。  
身近なファッションにある環境や労働などの様々な課題を解決する第一歩！  
18のヒントや事業者の取組みを参考に、できることから始めませんか？  
#サステナブルファッション #エシカル消費  
ethical.caa.go.jp/sustainable/in...

**サステナブルファッション**  
習慣のすすめ

午前7:48 · 2022年5月24日 · Twitter for iPhone  
5件のリツイート 72件のいいね

## 2. 消費者庁の取組 (6)

### ⑦Instagram開設 (令和5年3月～)

- 若年層へ周知啓発するためInstagramを開設し情報発信



消費者庁エシカル消費

消費者庁エシカル消費公式アカウントです。

「かみのいと」  
**和紙**から生まれた、天然繊維の服

本体紙100%!  
綿73%  
紙系繊維27%

奈良時代からあった和紙を材料とした「紙衣」を  
現代のファッションとして甦らせたんだって。  
環境に優しいだけでなく、通気性・保温性もあるから  
夏物・冬物にも適した素材で、機能性も兼ね揃えているの！

服を買うときのヒント4  
服のストーリーに  
こだわって  
お洋服を選ぼう♪

新素材の事例紹介  
(ヒント4：買うと決めたら  
服のストーリーにこだわる)



職員の実践例  
(ヒント12：家族や友人  
同士で着まわす)



河野前大臣とエシカルライフ  
スタイルSDGsアンバサダー  
富永愛氏との懇談



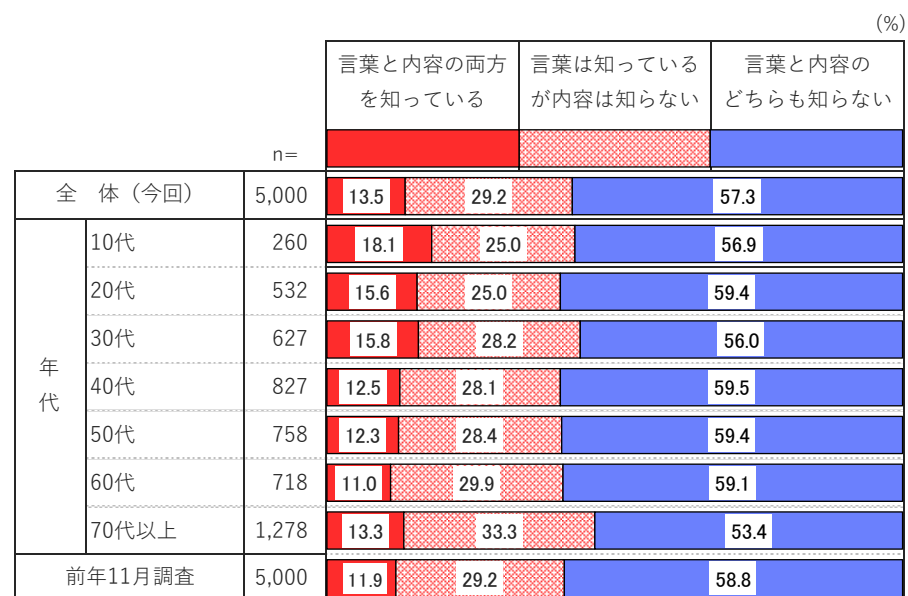
河野前大臣とサステナブル  
ファッション・パートナー  
剛力彩芽氏との懇談

### 3. サステナブルファッションの取組状況等（1）

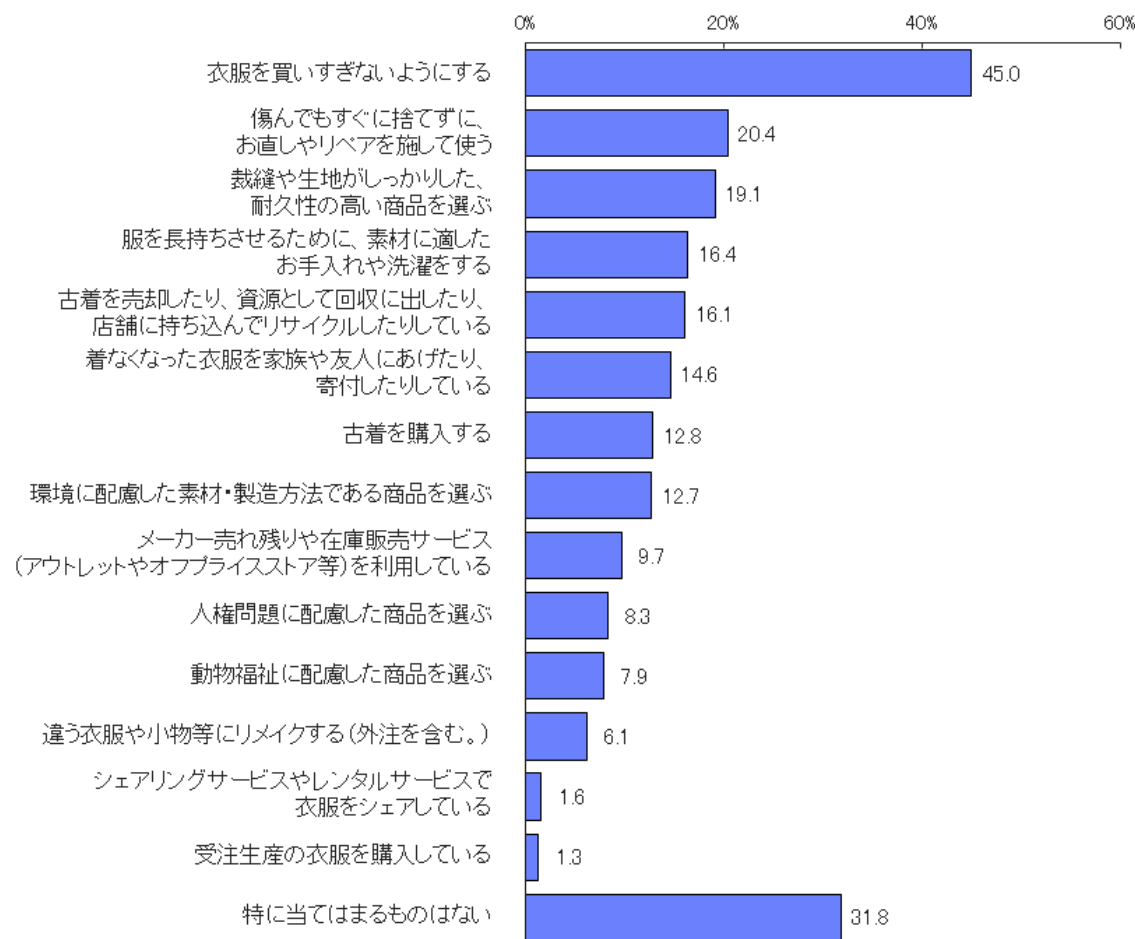
○「サステナブルファッション」について知っている（「言葉と内容の両方を知っている」又は「言葉は知っているが内容は知らない」）と回答した人の割合は42.7%

○サステナブルファッションについて、68.2%の人が何らかの取組を行っている

【サステナブルファッションの認知度】



【サステナブルファッションの取組状況】

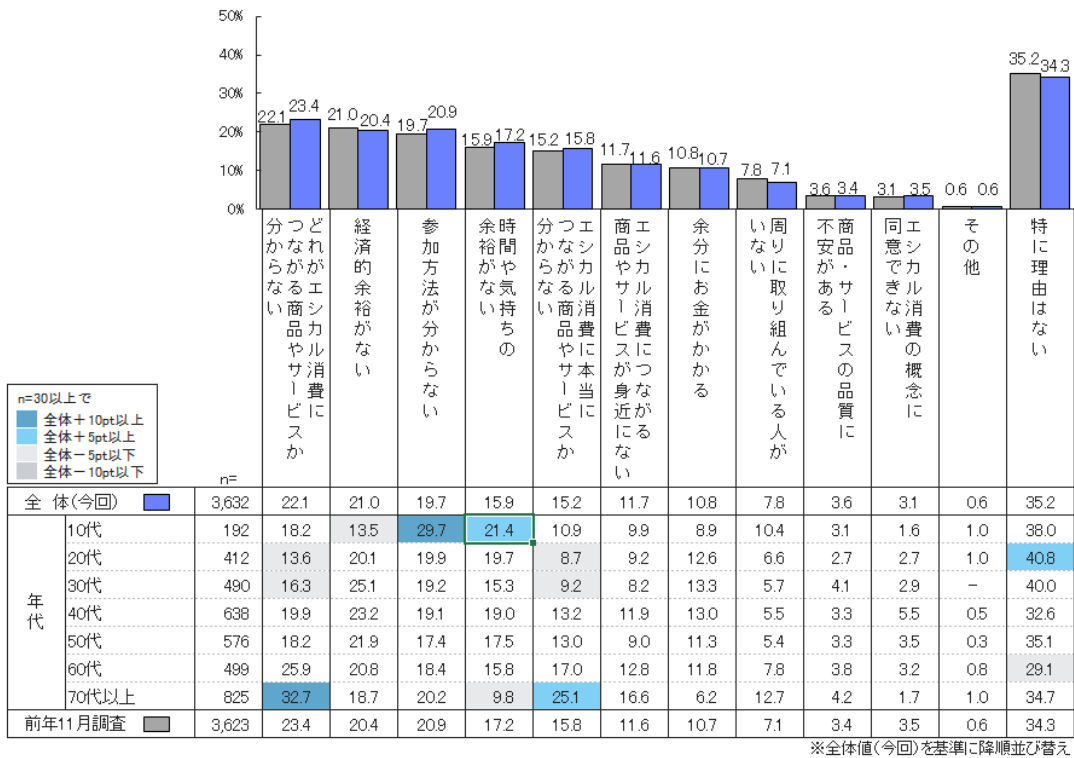


出典：令和5年度第3回消費生活意識調査

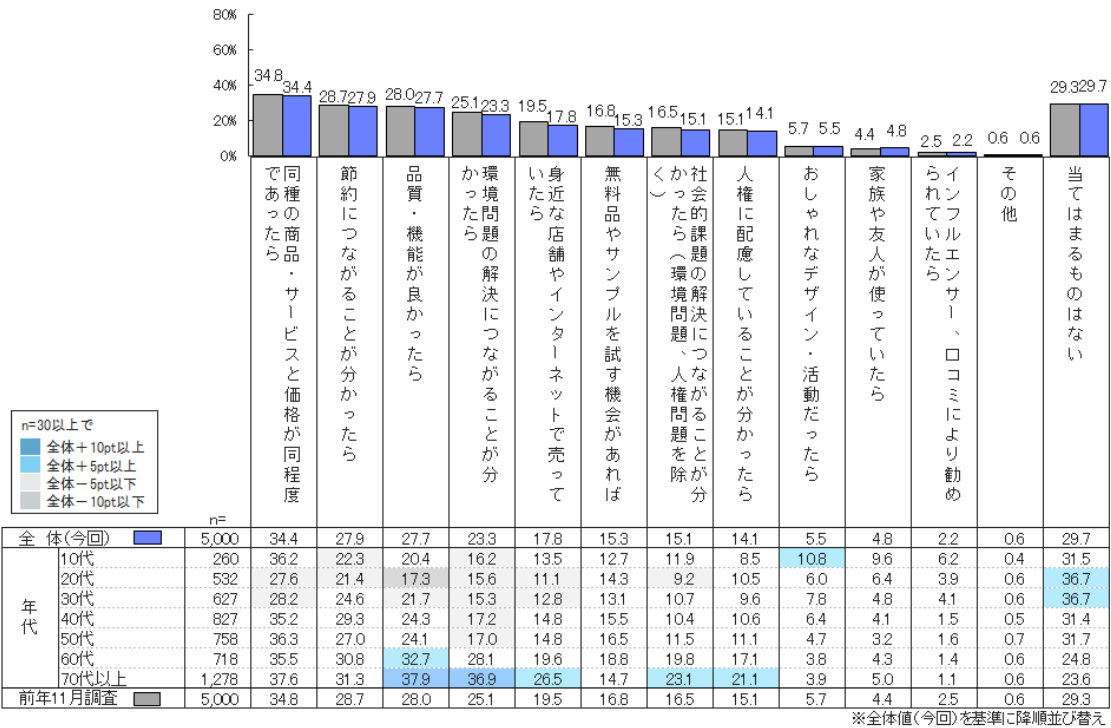
3. サステナブルファッションの取組状況等 (2)

- エシカル消費につながる行動を実践していないと回答した人にエシカル消費に取り組んでいない理由について聞いたところ、最も多かったのは、どれがエシカル消費につながる商品やサービスか分からない(22.1%)、次いで、経済的余裕がない(21.0%)、参加方法が分からない(19.7%)
- エシカル消費を実践したい又はもっと実践したいと思う条件について、最も多かったのは、同種の商品・サービスと価格が同程度であったら(34.4%)、次いで、節約につながる事が分かったら(27.9%)、品質・機能がよかったら(27.7%)

【エシカル消費に取り組んでいない理由】



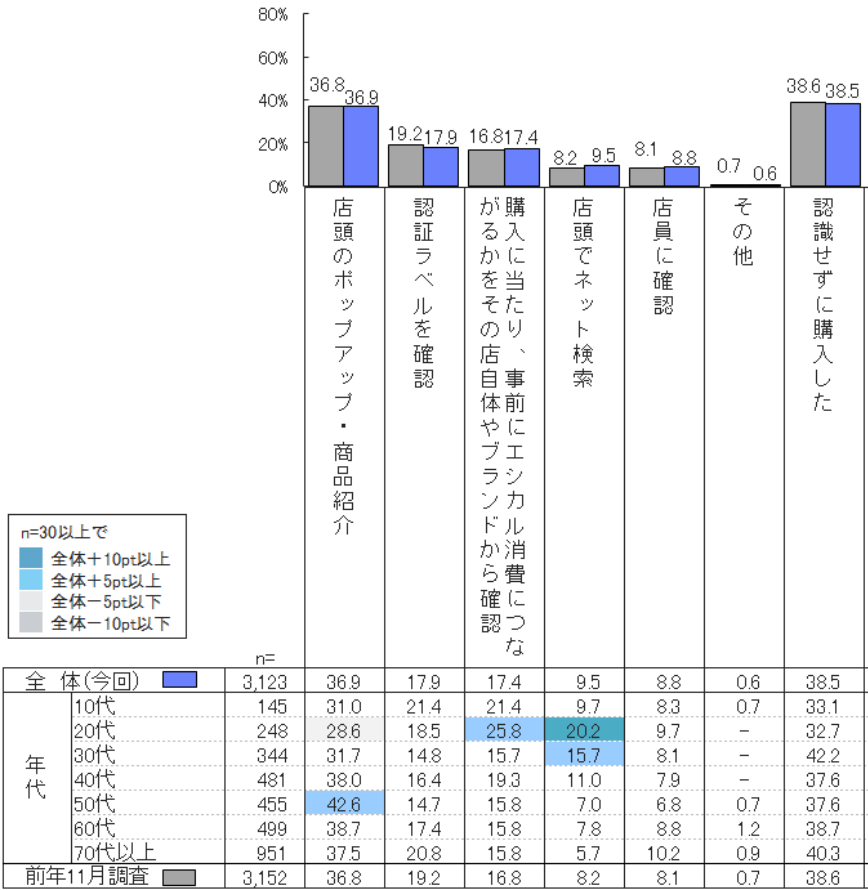
【エシカル消費を実践したいと思う条件】



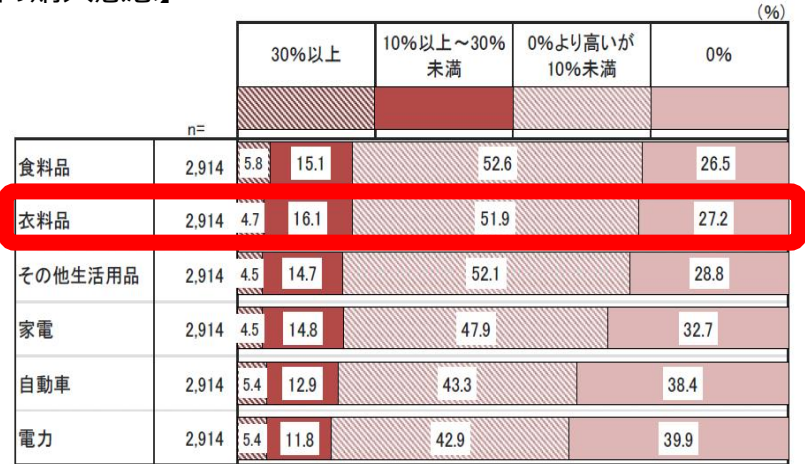
### 3. サステナブルファッションの取組状況等（3）

- エシカル消費につながる商品・サービスであるかの確認について、若い世代は購入に当たり事前店やブランドから確認する等、積極的な確認行動がみられた
- エシカル消費につながる衣料品が、どの程度なら割高であっても購入したいかについて、割高でも購入したい（「30%以上」と「10%以上～30%未満」と「0%より高いが10%未満」のいずれか）と回答した人の割合は72.8%
- 上記衣料品について、どの程度まで割高なものを購入した経験があるかについて、割高で購入した（「30%以上」と「10%以上～30%未満」と「0%より高いが10%未満」のいずれか）と回答した人の割合47.3%

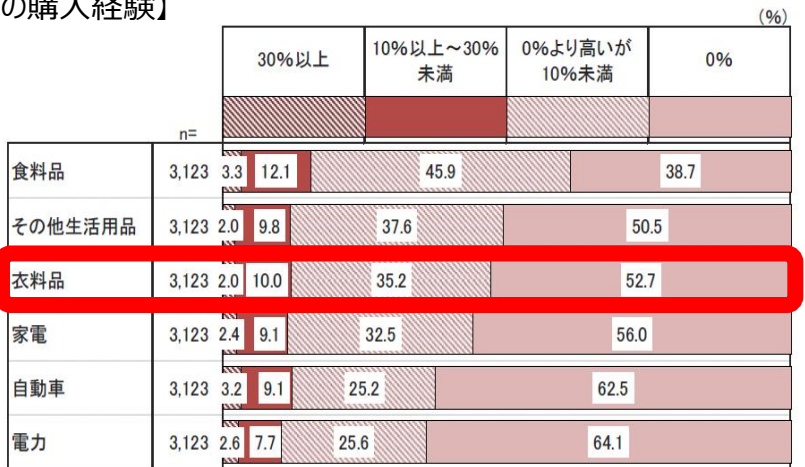
【エシカル消費につながる商品・サービスの確認方法】



【割高商品の購入意思】



【割高商品の購入経験】



出典：令和5年度第3回消費生活意識調査